

年間テーマ「育てようこどもの笑顔と心と体」

## 平成28年度 第2回家庭教育学級のご報告

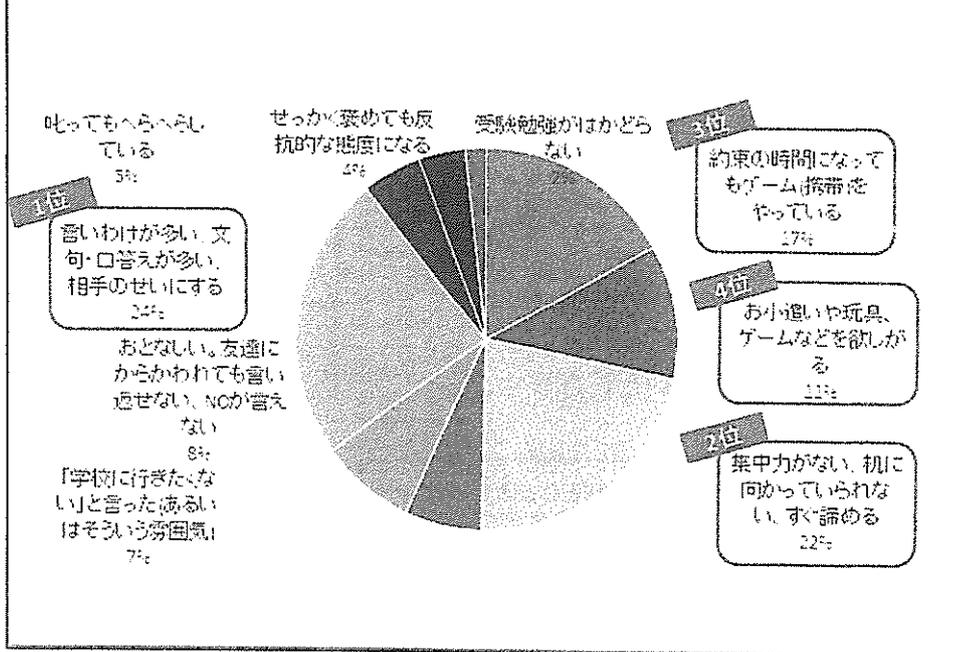
春とは名ばかりの厳しい寒さが続いておりますが、保護者の皆さま、いかがお過ごしのことでしょうか。今回は第2回家庭教育学級のご報告をいたします。

2016年9月7日(水)に心理カウンセリングルーム『ハートピット』の山口成子氏をお招きし、『子どもの自立を阻む親、伸ばす親』というテーマでご講演いただきました。  
申込み数は119名、参加者は85名でした。



事前にアンケートを実施し、烏山北小学校の保護者が困っている内容に特化してご講演いただきました。

### 烏山北小学校 困りごとアンケート結果



質疑応答で関心が高かったのは以下2点です。

- ◆ 約束の時間になってもゲームをやっている。
- ◆ 習い事を「やめたい」と直ぐ諦めてしまう。

山口先生によれば、ゲームは、「もっとやりたい！」と子どもに思わせるよう作られている為、依存性もともと高いモノと認識することが必要。また、学校や家庭での居心地が悪く、ゲームに逃避している可能性を指摘し、「ゲームをやめなさい！」とただ注意するだけではなく、「ゲームはやめて、トランプでもしない？」など、次の遊びを具体的に提案し、居心地の良い家庭環境を用意する必要があると回答されました。

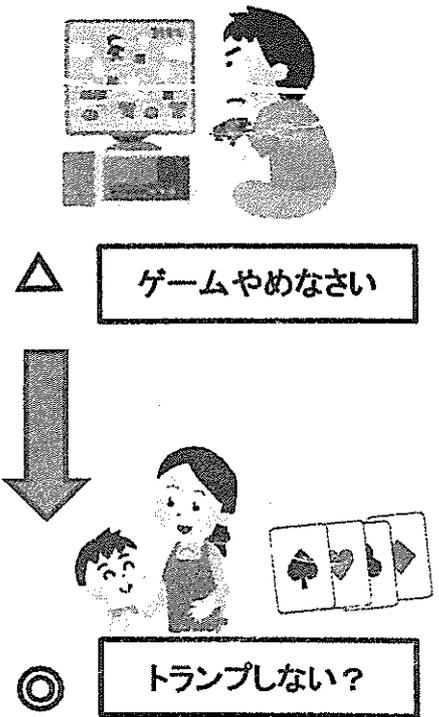
### 鳥山北小学校 困りごとアンケート結果①

	全体	学年					
		1	2	3	4	5	6
約束の時間になってもゲーム(携帯)をやっている	39	11	10	10	3	2	3
お小遣いや玩具、ゲームなどを欲しがる	28	7	9	3	2	2	3
氣中力が無い、机に向かってられない、すぐ諦める	31	11	13	13	3	1	0
「学校に行きたくない」と言った後あるいはそういう雰囲気	13	3	0	2	1	0	3
おとなしい、友達にからかわれても言い返せない、NOが言えない	19	0	7	2	3	0	1
言いわけが多い、文句・口答えが多い、相手のせいにする	38	13	17	19	2	0	3
叱ってもへらへらしている	12	2	0	4	0	0	0
せつなく怒めても反抗的な態度になる	9	1	3	2	1	0	0
受容力がはかどらない	4	0	1	2	1	0	0

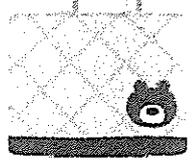
**ゲームについて** 男の子に多い、考えなくてよいので没頭しやすい。依存、  
 ⇒ 親としても地味な関わりを模索する  
 ⇒ 甘えさせの対応、一緒に身体を傾く遊びを模索して実行する。

**お小遣いや玩具を欲しがることについて** 気持ちが満たされていない可能性がある、  
 ⇒ 親は我慢よく守える  
 ⇒ 甘えさせの対応。

**《疑問》 甘やかして、わがままにならないの？ 甘えさせてナニ？**



習い事に関しては、子どもが「やめたい。」と言い出したら、やめてよく、「我慢は不要。」と回答されました。本人の「やりたい！」という自発的な意欲さえ育てば、自ずと粘り強さを発揮するシーンもうまれるので、親が無理に習い事を継続させ、子どもに我慢をさせる必要はないとおっしゃっていただきました。また日常で子どもができたこと・できていることを親が言葉にして伝え、子どもの自信を積み上げていくことが、やり遂げる力の助けとなります。



- 月/ピアノ
- 火/塾
- 水/水泳
- 木/そろばん
- 金/塾
- 土/バレエ



以上をもって第2回家庭教育学級の報告とさせていただきます。  
 第2回担当: 黒田/秋元/鈴木/吉尾/藤原

《最後に》今年度の家庭教学級委員会は、「育てよう 子どもの笑顔と心と体」をスローガンに掲げて活動してまいりました。鳥山北小の保護者の皆さまの学びの場となるようお願い、年間3回の家庭教学級を行いました。講師の先生方はもちろんのこと、参加いただいた保護者の皆さま、児童の皆さまのご意見からも多くの学びと癒しをいただきました。つくづく、保護者や児童との交流から得るもの大きさを実感しております。お力添えをいただきました世田谷区教育委員会の皆さま、鳥山北小の先生方、PTA会員の皆さま、誠にありがとうございました。今後も学び合えるPTAであることを祈念します。 委員長 福島 真由

2016年度第1回 家庭教育委員会

年間テーマ「育てようこどもの笑顔と心と体」

## 子どもの自立を阻む親、伸ばす親

2016年9月7日(水)  
鳥山北小学校  
講師:山口 成子

### 講師のご紹介



**山口 成子 (やまぐち なるこ) 先生**  
心理カウンセリングルーム 『ハートビット』所長

【カウンセリング内容】  
子どもについての悩み／子どもの問題行動／  
親子関係自分自身の生き生きさ・悩み／  
人間関係の悩み／仕事上の悩み夫婦間の問題／  
神経症・心身症などの心の病その他の心理カウンセリング

●BS11チャンネル伊藤英光さんの企画・制作・出演する、「伊藤英光のあそび地」に連続出演で出演 (09年07月)  
●日本テレビ系列 ドラマ 「アイシテル」 連続心理相談シーンにて出演 (09年5月放送)  
●テレビ朝日系列 朝間ひとりさんが司会をするエンターテインメント番組 「森田真由」で出演 (06年3月)



山崎 雅保 先生

### 箱庭療法とは？

心理療法の一環。カウンセラーが見守る中で  
患者が、青い箱の中に自由におもちゃを入れていく手法。

意識 ↑  
↓ 無意識  
潜在意識

過去 ← → 未来



### 小学生の学齢別心理状況

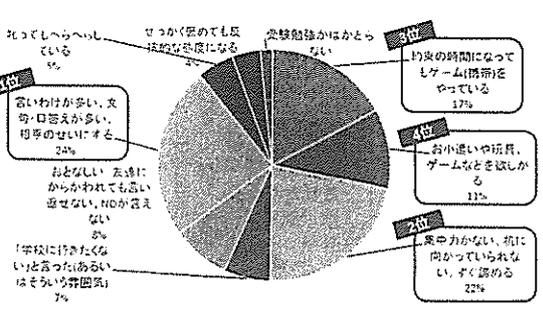
1年生・2年生 低学年 → 3年生・4年生 中学年 → 5年生・6年生 中学年

幼児期よりは心身共に成長していますが、まだまだ依存が多く甘えてくる時期。  
学校の支度など、できるようになるまで根気よく控えめに手を添えて下さい。

「ギャングエイジ」と呼ばれる、「自分たち」という意識が強くなる時期。  
見守りは必要ですが、思い切り遊ばせることが重要です。

ずいぶん落ち着いてきます。大人を凌ごうとするような頼もしさも見えます。  
女の子の初潮の平均年齢が12歳前後、男の子の精通の平均年齢が13歳前後。  
自分の性が受け入れやすいように、親が喜んであげることが大切です。

### 鳥山北小学校 困りごとアンケート結果



困りごと	割合
約束の時間になってもゲーム(携帯)をやっている	17%
約束の時間になってもゲーム(携帯)をやっている	17%
おとなしい友達にからかわれても悪いと思えない、NOが言えない	24%
おとなしい友達にからかわれても悪いと思えない、NOが言えない	24%
「学校に行きたくない」と言った(あるいはそういう雰囲気)	7%
「学校に行きたくない」と言った(あるいはそういう雰囲気)	7%
おとなしい友達にからかわれても悪いと思えない、NOが言えない	24%
おとなしい友達にからかわれても悪いと思えない、NOが言えない	24%
「学校に行きたくない」と言った(あるいはそういう雰囲気)	7%
「学校に行きたくない」と言った(あるいはそういう雰囲気)	7%

### 鳥山北小学校 困りごとアンケート結果①

困りごと	全体	学年					
		1	2	3	4	5	6
約束の時間になってもゲーム(携帯)をやっている	38	11	10	10	3	2	2
約束の時間になってもゲーム(携帯)をやっている	26	7	9	3	2	2	3
約束の時間になってもゲーム(携帯)をやっている	51	11	15	13	5	1	6
約束の時間になってもゲーム(携帯)をやっている	15	3	6	2	1	0	3
約束の時間になってもゲーム(携帯)をやっている	19	6	7	2	3	0	1
約束の時間になってもゲーム(携帯)をやっている	50	15	17	15	2	0	1
約束の時間になってもゲーム(携帯)をやっている	12	2	6	4	0	0	0
約束の時間になってもゲーム(携帯)をやっている	9	1	5	2	1	0	0
約束の時間になってもゲーム(携帯)をやっている	4	0	1	2	1	0	0

**ゲームについて** 男の子に多い。考えなくてよいので成績しやすい。依存。  
⇒罰として心地よい関わりを提供する  
⇒甘えさせの態度。一緒に身体を使う遊びを提案して実行する。

**おとなしい友達にからかわれても悪いと思えない、NOが言えない** 気持ちが高たされてない可能性がある。  
⇒親は積極よく与える。  
⇒甘えさせの態度。

＜疑問＞ 甘やかして、わがままにならないの？甘えさせてナンゴ？

### 烏山北小学校 困りごとアンケート結果②

	全体	学年					
		1	2	3	4	5	6
集中力がない、机に向かってられない、すぐ諦める	51	11	19	19	9	11	0
「学校に行きたくない」と思った(あるいはそういう雰囲気)	19	3	6	2	11	0	3
おどおどしい、友達にからかわれても言い返せない、NOが書えない	19	6	7	2	3	0	1
言いわけが多い、文句・口喧えが多い、相手のせいにする	56	15	17	19	2	0	3
叱ってもへらへらしている	12	2	6	4	0	0	0
せっかく怒っても反抗的な態度になる	9	1	5	2	1	0	0
受験勉強がはかどらない	4	0	1	2	1	0	0

**集中力がない**

**言いわけ相手のせいにする** 言いわけができるということは、自分を防護できている証拠。あまりに相手のせいにする場合は、「あなたのせいでしょう？」と親が言いすぎている可能性がある。⇒親は言いわけを聞いてあげる。⇒自分がやらないと自分に返ってくることを経験させた方がいい。

**叱ってもへらへらする** へらへらするのも助産。つまり叱りすぎている可能性がある。

**せっかく怒りても** 要めるタイミングはOKか？操作するための要めになってないか？

**受験勉強** ⇒失敗しても×をつけない。「もう一回やればいいや」と本人の自尊心と面子をつぶさない。

### 資料: 心理屋さんが思う自己肯定感とは？

「ダメな自分もOK！」と思えるからこそ自己肯定

# 自信

自分が自分であっていい。

「実」を育てる。  
「虚」を育てる。

## なぜ怒ってしまうのか？

育てられたように育つ。

子育ては継承。されたことは、してしまう・・・。

良いものも、悪いものも。

**自他境界線**

どういう時に怒ってしまうの？  
どういう時に引け目を感じるの？

### 資料: 「甘えさせ」と「甘やかし」の違い

参考文献 二見レインポー文庫「子どもって、どこまで甘えさせればいいの？」

### 資料: 潜在意識とは？

意識

深層意識

### 資料: マズローの欲求5段階説とは？

自己実現欲求

尊厳欲求 (高次の欲求 (内的に満たされた))

社会的欲求 (中次の欲求 (外的に満たされた))

安全欲求

生理的欲求

### 資料: 参考文献

山崎 雅保 先生

「甘えさせないの？」

「マイナスの自己暗示」から、あなたの心を救い出す本

「未熟な夫」